

2025 年度 宝塚大学 看護学部
学校推薦型選抜(知識技能評価)
(2024 年 12 月 1 日実施)

グループ討論

出題の意図

グループ討論においては、アドミッションポリシーの中の

② 「思考・判断」

さまざまな問題に立ち向かい、物事を多面的かつ論理的に考察することができる。

③ 「関心・意欲」

人間の生命と健康に深い関心を持ち、積極的に社会に貢献する意欲がある。

④ 「態度」

豊かな感性と誠実な態度で、積極的に他者と関わるができる。

⑥ 「表現」

自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

以上の4つについて問う事とした。具体的な内容については下記の通り

2024年12月1日実施分

看護学部をめざす受験生にとって、このテーマについて今後考えさせられるものとして出題した。総務省の統計を基に現在の救急医療の現場における課題を取り上げた。具体的な統計を扱う事により多面的、論理的に討論が進められるようにした。人間の生命にかかわる問題や高齢者の増加問題にも触れられるようにした。また、公的な資金(税金)も取り上げ、積極的に社会に貢献できる意欲を測ることとした。搬送される傷病者や搬送する救急隊員の両方の立場で考えられる豊かな感性も問う事とした。相手の立場に立って考えられる豊かな感性でグループ討論を通じて他者(他の受験生)と関わり、自分の考えを的確に表現し、伝える力を問う事を意図した。